

## 1. ヤコブの人生：自己中心的、神様よりも母の声に聞く、不誠実な人生

- ➔ 母から愛を受けて育つ。
- ➔ 神様の祝福を強く願う。兄の長子の権利を買う。
- ➔ 母の指導で、父をだまして兄の祝福を受け取る。
- ➔ 兄から憎しみを買い、殺されそうになる。
- ➔ 逃げるようにして、故郷を去り、叔父の元に行く

## 2. 神様に会おう：主と共に歩む人生へ変えられる

創世記 28:10 ヤコブはベエル・シェバを立て、カランへと旅立った。:11 ある所に着いたとき、ちょうど日が沈んだので、そこで一夜を明かすことにした。彼はその所の石の一つを取り、それを枕にして、その場所で横になった。12 そのうちに、彼は夢を見た。見よ。一つのはしごが地に向けて立てられている。その頂は天に届き、見よ、神の使いたちが、そのはしごを上り下りしている:

- 
1. この地をあなたとあなたの子孫とに与える
  2. あなたの子孫は地のちりのように多くなり、
  3. 地上の全ての民族はあなたとあなたの子孫によって祝福される。
  4. わたしはあなたとともにいる、
  5. あなたがどこに行ってもあなたを守る
  6. あなたをこの地に連れ戻そう。
  7. あなたを決して捨てない

叔父の家での 20 年間【創 31:38-41】

不誠実な叔父

だまされる

奴隷のように働く【無報酬】

劣悪環境の中で働く

将来の約束  
土地の授与  
子供【家族】  
祝福、祝福の基  
主の臨在【守り】  
この地に連れ戻す【回復】

ヤコブの態度  
誠実な心で仕え続けた  
苦難を忍耐した  
神様の時が来るまで待った

神様の御言葉を信じた  
現実を見つめることなく  
神様の約束の成就する将来を見た

へブル 11:1 信仰は望んでいる事がらを保証し、目に見えないものを確信させるものです。  
11:6 信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神を求める者には報いてくださる方であることを、信じなければならないのです。

## 3. 神様中心の人生

- 1) 神様から祝福の御言葉を受け取る
- 2) 現状はすべてバラ色人生ではない。困難や苦難、すぐには見るできない。
- 3) 神様の約束を信じて、神様と供に苦難を歩む【創世記 31 章】
- 4) 神様の奇跡と約束の成就を体験できる【創世記 30 章】

1. 子孫の祝福；11 人の息子と 1 人の娘【創世記 29 :32 ~30:1-24】
2. 祝福の基；ヤコブゆえにラバンを祝福された【創世記 30 : 27】
3. 財産を祝福：大いに富んで、多くの家畜と奴隷を所有【創世記 30 : 43】【創世記 31 : 9】
4. 神様が共にいて下さった：【創世記 31 : 5】「しかし私の父の神は私とともにおられるのだ」
5. 神様が守って下さった：【創世記 31 : 7】「しかし神は、彼が私に害を加えるようにされなかった」
6. 神様が故郷に導かれる：【創世記 31 : 3、13】**あなたが生まれた、あなたの先祖の国に帰りなさい。わたしはあなたとともにいる。**

- 5) 神様に栄光を帰す【創世記 31 章】神様が主語です。私が～したからではありません。

創 31:1 さてヤコブはラバンの息子たちが、「ヤコブはわれわれの父の物をみな取った。父の物でこのすべての富をものにしたのだ。」と言っているのを聞いた。2 ヤコブもまた、彼に対するラバンの態度が、以前のようにではないのに気づいた。:3 主はヤコブに仰せられた。「**あなたが生まれた、あなたの先祖の国に帰りなさい。わたしはあなたとともにいる。**」4 そこでヤコブは使いをやって、ラケルとレアを自分の群れのいる野に呼び寄せ 5 彼女たちに言った。「私はあなたがたの父の態度が以前のようにではないのに気がついている。**しかし私の父の神は私とともにおられるのだ**」6 あなたがたが知っているように、私はあなたがたの父に、力を尽くして仕えた。:7 それなのに、あなたがたの父は、私を欺き、私の報酬を幾度も変えた。**しかし神は、彼が私に害を加えるようにされなかった。**:8 彼が、『ぶち毛のものはあなたの報酬になる。』と言えば、すべての群れがぶち毛のものを産んだ。また、『しま毛のものはあなたの報酬になる。』と言えば、すべての群れが、しま毛のものを産んだ。:9 **こうして神が、あなたがたの父の家畜を取り上げて、私に下さったのだ。**10 群れにさかりがついたとき、私が夢の中で目を上げて見ると、群れにかかっている雄やぎは、しま毛のもの、ぶち毛のもの、また、まだら毛のものであった。11 そして神の使いが夢の中で私に言われた。『ヤコブよ。』私は『はい。』と答えた。12 すると御使いは言われた。『目を上げて見よ。群れにかかっている雄やぎはみな、しま毛のもの、ぶち毛のもの、まだら毛のものである。**ラバンがあなたにできたことはみな、わたしが見た。**」13 **わたしはベテルの神。あなたはそこで、石の柱に油をそそぎ、わたしに誓願を立てたのだ。さあ、立って、この土地を出て、あなたの生まれた国に帰りなさい。』**

- 1 神様の御言葉を心に留めて、信じましょう。
2. 現実が苦しくて、不誠実な環境にあったとしても神様の約束、御言葉を見て歩みましょう。  
ヤコブの告白を見習いましょう。

- a) 神様が共にいて下さる
- b) 神様が守って下さる、神様が裁く。
- c) 神様が祝福してくださる。
- d) 神様が約束を成就される

なぜこんなことに？  
**自分を責め、罪の報い？**  
 後悔と絶望、あきらめ  
**他人責め、おじさんはひどい、**  
 怒りと憎しみに満たされる  
**神様を恨む。どうして？**

- 3、神様を信じる者には、報いて下さることを信じましょう
4. 神様に全て栄光を帰すことを忘れないで。

神様が主語です。貴方が主語ではありません。貴方が従い、困難に耐えたからではありません。